

科目名	伝承美（茶道）	Subject	Traditional Art -Tea Ceremony
サブタイトル	日本の伝統文化を学ぶ		
科目基本情報			ディプロマポリシー「主な学習効果」
開講年次	開講時期	必修／選択	DP1 知識・技能 DP2 主体的行動力 DP3 課題解決能力 DP4 多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力 DP5 日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力 DP6 美しく生きる力を実践できる能力
2 年	前期・後期	必修	
授業形態	単位	時間	
演習	1 単位	30 時間	
ゲストスピーカー招聘回			○ ◎
教員名	河原 薫	メールアドレス	Kaoru.kawahara@ . . .
教員の略歴	裏千家茶道正教授 山野美容芸術短期大学、山野美容専門学校、昭和女子大学附属中学校、川村学園、レイモンド保育園の茶道講師として教鞭をとっている。 明治大学附属八王子中学校・高等学校、国立音楽大学附属高等学校、他多数の学校を指導。		
実践的教育	×		
オフィスアワー	授業の前後30分に直接声をかけてください。		

科目の概要																	
各回とも講義と実技（点前の稽古）を組み入れ、帛紗の扱い・帛紗さばき・お茶の点て方・飲み方を学ぶ。講義では禅語の読み方・意味を学び、日本の伝統文化を理解し、美意識を備えて行動できるように育成する。【複数教員担当方式】																	
授業方法																	
対面		オンライン		ハイブリッド		ディスカッション		プレゼンテーション		作品制作							
○		－		－		－		－		－							
授業の目標と関連するディプロマポリシー（DP）																	
ディプロマポリシー		授業の目標															
DP5		日本の伝統文化である茶道は、「道・学・実」を三位一体で学ぶことを通し、美の裏方としての人間形成を図ることができる。															
DP1		禅語の読み方・意味を学び日本の伝統と文化を理解できる。お茶の正しい点て方と頂き方を習得できる。															
DP4		おもてなしの心を学び、世界の豊かな生活に貢献するために、多様な人々の社会的・文化的背景を尊重して行動することが出来る。															
教科書・教材																	
教科書		「茶の湯で学ぶ美」 河原宗孝著（株）淡交社 平成15年4月1日初版発行 令和5年7月6日第9版発行															
参考文献		月刊誌「淡交」「なごみ」 ビデオ「利休の茶」「15代鵬雲斎大宗匠とジェーン先生の対談」「茶の湯自在」															
各自準備教材		帛紗セット（初回授業にて配布） 教科書															
評価方法																	
筆記試験		実技試験		*受講態度		小テスト		レポート		プレゼンテーション		作品		課題		その他	
50%		15%		35%		－		－		－		－		－		－	
* 私語、スマホ禁止																	
なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。																	
課題（試験やレポート）のフィードバックの方法																	
定期試験の要点について、掲示にて解説を行います。																	
履修上の条件・注意																	
名札、腰紐、白い靴下、髪を束ねるゴムの用意。 ※何らかの社会的な状況変化等の諸般のやむを得ない事情により、授業方法、授業計画、評価方法等を変更する場合がある。																	
本科目履修と関連する資格																	
茶道裏千家許状「初級」。時間外学習をした生徒で希望者には「中級」の許状取得可。																	

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間（分）
第 1 回	オリエンテーション 講義 入門の心得・教材の配布・お茶って何だろう 実技 お菓子の頂き方、お茶の点て方・飲み方	茶道とは何か、また、お茶席での身だしなみ、お茶室でのマナーについて理解し、説明できる。	茶室でのマナーを覚える（30 分） お菓子の頂き方、お茶の点て方・お茶の頂き方の復習（30 分）	60 分
第 2 回	講義 禅語「喫茶去」 実技 お辞儀の仕方・床の拝見・立ち方・歩き方を学ぶ	茶道に関係のある禅語「喫茶去」の読み方と意味を述べる事が出来る。	禅語「喫茶去」について理解（30 分） お辞儀の仕方、床の拝見、立ち方、歩き方の復習（30 分）	60 分
第 3 回	講義 風炉・炉・立礼・開炉について 実技 帛紗の扱い・帛紗さばきを学ぶ	風炉・炉・立礼・開炉について説明することが出来る。	風炉・炉・立礼・開炉について説明できる（30 分） 帛紗の扱い・帛紗さばきの復習（30 分）	60 分
第 4 回	講義 禅語「薫風自南来」 歴代家元（1～5 代） 実技 棗・茶杓の清め方を学ぶ	茶道に関係ある禅語「薫風自南来」の読み方と意味を述べる事が出来る。	禅語「薫風自南来」について理解（15 分） 歴代家元 1～5 代を覚える（15 分） 棗・茶杓の清め方の復習（30 分）	60 分
第 5 回	講義 お茶の心「和敬清寂」 歴代家元（6～10 代） 実技 茶巾のたたみ方・茶碗のふき方・茶筌通しを学ぶ。	茶道の精神を説明することが出来る。 日本の伝統と文化の理解に努めることが出来る。	棗・茶杓の清め方の復習（30 分） 歴代家元 1～10 代を覚える（30 分）	60 分
第 6 回	講義 ビデオ『利休の茶』『15 代鵬雲斎 大宗匠とジェーン先生の対談』 愛治庵について学ぶ	千利休の精神を述べる事が出来る。 日本の伝統と文化の理解に努めることが出来る。	茶室愛治庵について理解（30 分） 棗・茶杓の清め方、お茶の点て方・飲み方の復習（30 分）	60 分
第 7 回	講義 愛治庵茶室の勉強 感想文（愛治庵について） 実技 呈茶・お運び	茶室愛治庵の名前・由来・特徴を述べる事が出来る。	和室でのマナーについて理解（30 分） 和室での正しいお茶の頂き方の復習（30 分）	60 分
第 8 回	講義 お客様に好かれる方法、 接客のマナー 実技 盆略点前 1 回目 盆略点前を覚える	プロの自覚を持ち、お客様に好かれることの重要性を述べる事が出来る。	盆略点前の復習（60 分）	60 分
第 9 回	講義 茶室における髪形・着付け・メイク 盆略点前の配置図 実技 盆略点前 2 回目 盆略点前を覚える	茶室での髪形、着付け、メイクを理解し、盆略点前の配置図を覚え、それらのポイントを述べる事が出来る。	盆略点前の配置図を覚える。道具の読み方と働きを覚える（30 分） 盆略点前の復習（30 分）	60 分
第 10 回	お茶会に招かれて	お茶会に招かれた時のマナーを覚え、礼法におけるお客様としての心構えを学ぶことで、上級の接客をすることが出来る。	お茶室でのマナー、正しいお茶の頂き方の復習（30 分） 棗・茶杓の清め方の復習（30 分）	60 分
第 11 回	講義 「利休遺偈」を学ぶ 実技 盆略点前 3 回目 盆略点前を覚える	「利休遺偈」の読み方と意味を述べる事が出来る。千利休の精神を理解できる。	「利休遺偈」について理解（30 分） 盆略点前の復習（30 分）	60 分
第 12 回	講義 ビデオ『茶の湯自在』	ビデオを使いお茶事の流れ、お客ぶりを体感し、それらのポイントを述べる事が出来る。	お茶事の流れの復習（30 分） 棗・茶杓の清め方の復習（30 分）	60 分
第 13 回	講義 春夏秋冬の感じ方 実技 盆略点前 4 回目 盆略点前を覚える	季節の移り変わりを知り、日本の四季を実感し、他の国の人に伝えることが出来る。	盆略点前の復習（60 分）	60 分
第 14 回	講義 利休七則の教え。歴代家元（11～16 代）。茶の湯英会話。茶の用語抄。 実技 盆略点前 5 回目 盆略点前を覚える	海外での活躍を考え、英語による呈茶を実践できるようになる。茶道で使用する英語を述べる事が出来る。	利休七則の教えを覚える。歴代家元（1～16 代）を覚える（30 分） 盆略点前の復習（30 分）	60 分
第 15 回	講義 禅語「一期一会」 総復習 実技最終確認	総復習することで、茶道についての理解を深め、日本のおもてなしの心を持ち、行動することで、世界の豊かな生活に貢献することの意義を述べる事が出来る。	禅語「一期一会」について理解（30 分） 総復習を確認し覚える（30 分）	60 分